Lesson27

可能的表達方式

- ① N +が できます
- ② 辞書形 + こと が できます。L18
- ③ 可能動詞
- ① N +が できます

例)

- →王さんは英語ができます。
- →私は水泳ができます。
- →私はピアノができます。
- ②辞書形 +こと が できます。L18

例)

- →王さんは英語を話すことができます。(書く、聞く、読む)
- →私は泳ぐことができます。
- →私はピアノを弾くことができます。
- ③可能動詞

例)

- →王さんは英語が話せる。(書ける、聞ける、読める)
- →私は泳げる。
- →私はピアノが弾ける。
- ※ 可能動詞之規則

```
Ⅰ グループ → 辞書形 語尾的「う」段音 → 「え」段音 + る
            例)
                 買う
                     → 買える
                 書く
                      → 書ける
                 急ぐ
                      → 急げる
                 貸す
                      → 貸せる
                      → 立てる
                 立つ
                     → 死ねる
                 死ぬ
                 読む
                      → 読める
                      → 遊べる
                 游ぶ
Ⅱ グループ → 辞書形 去語尾的「る」
                      → + 「 られる 」
```

 \rightarrow 起きる 起きられる

見る 見られる

→ 教えられる 教える

 \rightarrow 忘れる 忘れられる 寝られる 寝る \rightarrow

Ⅲグループ

- ① 来(<)る → 来(こ)られる
- ② する → 出来(でき)る
- ※可能動詞的句子不是表示動作、而是表示状態 他動詞的受詞用助詞「を」 表示 但是在可能動詞的句中、対象用「が」表示 例)
 - →私は日本語を話します。(他動詞)
 - →私は日本語が話せます。(可能動詞)

を→が

※ 「を」以外的助詞不変

例)

- →1 人で病院**へ**行けます。
- →田中さんに会えませんでした。
- ※ 可能動詞的意思 可能動詞和「辞書形+ことが できます」的句形一様。 可能動詞有両個意思。
 - ① 個人所具有的能力

例)

- →日本語が話せます。
- ② 某種状況中行為的可能性

例)

- →香港 (ホンコン) で世界のいろいろな料理が食べられます。
- ※ 表示対比的「は」

例)

- →きょう**は**行きますが、あした**は**行きません。
- →田中さんは行きますが、私は行きません。

お酒を飲みます。たばこを吸いません。

→お酒は飲みますが、たばこは吸いません。

ひらがなが書けます。かたかなが書けません。

→ひらがなは書けますが、かたかなは書けません。

「は」用於把名詞提示為主題時、「は」将代替「が」「を」 →「は」不能與「を」、「が」同時使用。

「を」、「が」以外的助詞、在其後+「は」

助詞的同時使用

※「では」「には」「へは」「からは」「までは」

例)

- →新宿へは行きますが、銀座へは行きません。
- →銀行ではお金が換えられますが、受付では換えられません。
- →テレビはロビーにはありますが、部屋にはありません。
- ※ 没有明確表示加以対比的東西

例)

- →私はコンピューターは使えません。。。 (会使用~、但不会使用電脳)
- ※ ~ しか、 ~ ません。 僅(有)~ 只(是)~ 「しか」後面還帯有否定的形式、表示除此之外没有相応的東西限定意思。 例)
 - →ローマ字しか書けません。
- ※ 「しか」與「だけ」

「だけ」與「しか」一様有限定範囲加以提示的意思

- 但「だけ」之後不管是対事物抱持「肯定」或「否定」的想法都可以使用。
 - →ローマ字しか書けません。(心理有只有如此的状態並不充分的意)
 - →ローマ字だけ書けます。
- →当要加以強調数量少時、用「~しか、~否定」的句形而不用「だけ」 例)
 - $\rightarrow 20$ メートルしか泳げません。
 - →国で3週間しか日本語を勉強しませんでした。
- ※自動詞的 a. 「見えます」、「聞こえ ます」與 他動詞的可能動詞 b. 「見られます」、「聞けます」

a.

見えます → 自動詞 <mark>與意志無関</mark>。表示某種対象物被<mark>捕捉進視野</mark>或 聞こえます <u>声音伝到</u>耳裏

※ 「見えます」、「聞こえます」 其対象物 成為主語、用助詞「が」表示。例)

- → ここから私のうち **が** 見えます。 天気がい い時、新幹線から富士山が見えます。
- → ラジオの音が聞こえます。 小鳥(ことり) の鳴き声 が 聞こえます。
- b. 他動詞的可能動詞「見られます」、「聞けます」

他動詞 可能動詞

見る → 見られます = 見ることができます。

聞く \rightarrow 聞けます = 聞くことができます。

→ 表示主体「看」的意志、「聴」的意志能得到実現

他動詞的可能動詞(見られる、聞ける) 例)

- → この映画は新宿で見られます。
- → 電話で天気予報が聞けます。
- ※ 疑問詞 +でも + 肯定形 → a. 全面肯定 vs.疑問詞 + も + 否定形 → b. 全面否定

a.

だれ、 どこ 、いつ + で も + 可能表現 なん、 どれ

→ どこ でも 行けます。疑問詞 +でも + 肯定形 → 全面肯定例)

- →何でも いいです。
- →困ったことがあったら、いつでも 手紙を 書いて ください。 いつでも 電話で 連絡して ください。
- →1 人で、とこでも 行けます。
- →日本料理は 何でも 食べられます。

b.

「なに も ありません」 疑問詞+も+否定形 → 全面否定